

9 月度個人 山 行 報 告 書			報告者	中山正夫	参 加 メンバ-	CL:中山正夫
			報告日	10 / 12**		
山 域	奥三河	山行日	05 年 9 月 24 日 (土)			
山 名	尾呂岩山					
山行目的	単独バイク登山		コースタイム (天候 : 天気図記号)			
配布先	ルート図 (地図を見て正確に)		9/24 くもりのち雨			
集会:12			5:00 自宅発			
山行: 1			7:30 尾呂			
リ-ダ-			7:40 尾呂発			
原紙: 集 会担当者			680m 偽ビ-ク 8:20-30			
			頂上 8:40-9:00			
			尾呂 9:30			
			自宅 12 : 00 着			

山行報告 幸田の自宅を 5 時に出発し 7 時には東栄町月小学校に着いた。

天気は曇り後雨の感じ、地図にある尾呂への山道をさがすがない。

しかたがないので、バイクで戻って、柿野川沿いの道を尾呂に向う、ジグザグの道を登りきって、尾呂の生活センター (公民館) に駐車する。登山口は民家を 3 軒戻った所に板に手書きのカンバンがあった。注意書きに山ヒルに用心、スキングードが有効と書いてある。ちょっといやな予感がしたが、登り始める。杉林の中を共同テレビアンテナの線に導かれながら登る。20 分で稜線に出たら、そこが尾呂部落のアンテナ設置場所だった。5 分で広い稜線の分岐にでたので、右折し地図で 3 つ続くピークの最も高いピークを尾呂岩山だと思いこみ登る。ピーク着 8 : 20。たしかに一番高く見晴らしのよい岩山だが、標識もなにもない。10 分やすんで、引き返すと、さっきの分岐に尾呂岩山左折とのテープを見つける。8:40 本当の頂上着。雨も降り出したので、下山、9:30 駐車場着。かっぱを着ようとして足を見たら、一箇所やっぱりやられてた。今日はやっぱり、ついてなかった。また天気の良い日に明神山までいくぞと、誓った。

なにかと、計画道理にいかずちょっと物足りない山行だったが、尾呂の部落から見返した尾呂岩山の岸壁が、またこいよと言っているようだった。。

フリースペース  
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に

確認  
(リ-ダ-)

中  
05/9/25  
山

作成  
(報告者)

中  
05/9/25  
山

リーダー所見 インターネットで見ると奥三河の山を見ていたら、珍しい名前だったので、バイクで行ってみることにした。  
またいつか、明神まで行こうと思う。